



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 東京テアトル株式会社

コード番号 9633 URL <http://www.theatres.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 浦田 雅裕

TEL 03-3561-8325

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年3月期第2四半期	8,265	△10.7	△180	—	△386	—	△393	—
23年3月期第2四半期	9,255	△27.9	△123	—	△296	—	△293	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △141百万円 (—％) 23年3月期第2四半期 △506百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4.98	—
23年3月期第2四半期	△3.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
24年3月期第2四半期	32,896	11,954	36.3	151.14
23年3月期	33,347	12,351	37.0	156.16

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 11,930百万円 23年3月期 12,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当予想額については未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	18,700	△2.5	250	△31.2	△150	—	△230	—	△2.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	80,130,000 株	23年3月期	80,130,000 株
24年3月期2Q	1,191,154 株	23年3月期	1,190,464 株
24年3月期2Q	78,939,240 株	23年3月期2Q	78,942,294 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期短信開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料5ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) 株主資本等の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(6) その他の注記事項	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（以下「当四半期」といいます。）におけるわが国の経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により停滞していた生産活動が回復傾向にあるものの、急激な円高の進行、欧州の財政問題による世界的な景気後退懸念等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと当社グループは、通期連結業績において営業利益、経常利益、当期純利益を安定的継続的に拡大できる事業構造の実現を進めてまいりましたが、入居ビルの建替え等による事業所の閉鎖や、震災の影響によるホテル事業、不動産市況の悪化等により、当四半期の売上高は8,265百万円（前年同四半期比10.7%減）となり、営業損失は180百万円（前年同四半期比56百万円の悪化）、経常損失は386百万円（前年同四半期比89百万円の悪化）となりました。また、投資有価証券評価損や関連会社株式売却損等167百万円の特別損失を計上したことから四半期純損失は393百万円（前年同四半期比99百万円の悪化）となりました。

セグメントごとの業績概況は以下のとおりであります。

<映像関連事業>

映画興行事業は、『ダンシング・チャップリン』『ブラック・スワン』『一枚のハガキ』等のヒット作品がありましたが、震災や入居ビルの建替え等により「シネリーブル千葉ニュータウン」「テアトルダイヤ」を含む計5館を平成23年2月以降に閉館したことにより、前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

映画配給事業は、ヒット作品『ダンシング・チャップリン』の配給収入が計上されましたので、前年同四半期の売上高を大幅に上回りました。

広告事業は、大型イベント業務と大口シネアド業務の受注等により前年同四半期の売上高を上回りました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は1,760百万円（前年同四半期比21.8%減）となりましたが、広告事業の利益率が向上したため営業利益は6百万円（前年同四半期比24百万円の改善）となりました。

<ホテル飲食関連事業>

ホテル事業は、スモールラグジュアリーホテル「ホテル西洋 銀座」の外国人旅行客が震災の影響で大幅に減少したことや、ビジネスホテル「池袋ホテルテアトル」が入居ビルの建替えに伴い平成23年6月に閉館したことにより、前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

飲食事業は、当社直営飲食店がパーティー需要の減退等により低調に推移しましたが、焼鳥専門店チェーン「串鳥」が「野幌駅前店」を平成23年5月に増床したことや、同年7月に「新さっぽろ店」を出店したこと等により、前年同四半期の売上高を上回りました。

以上の結果、ホテル飲食関連事業の売上高は3,183百万円（前年同四半期比8.8%減）、営業損失は98百万円（前年同四半期比17百万円の悪化）となりました。

< 不動産関連事業 >

アセットマネジメント事業は、所有物件の賃料収入等が減少しましたので、前年同四半期の売上高を下回りました。

プロパティマネジメント事業は、賃貸商業施設の賃料収入やマンション管理受託収入の減少等により、前年同四半期の売上高を下回りました。

リニューアルマンション事業は、震災の影響により販売価格が下落しましたが、前年度以上の販売件数を確保しましたので、売上高は前年同四半期を上回りました。

アセットソリューション事業は、物件の販売が堅調に進捗しましたので、前年同四半期の売上高を大幅に上回りました。

サービサー事業は、大口債権の回収が遅れたこと等により、前年同四半期の売上高を下回りました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は3,175百万円（前年同四半期比2.5%減）となり、リニューアルマンション事業の採算の悪化等により営業利益は238百万円（前年同四半期比26.4%減）となりました。

< レジャー関連事業 >

レジャーホテル事業は、レジャーホテル「ホテルバル」を平成22年9月に売却したことにより前年同四半期の売上高を大幅に下回りました。

レジャー関連事業は、以上の理由に加え前年度に小売事業から撤退したことにより、売上高は145百万円（前年同四半期比43.3%減）となりましたが、営業利益は1百万円（前年同四半期比10百万円の改善）となりました。

< セグメントごとの売上高 >

セグメントの名称	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同四半期比増減(%)
映像関連事業	1,760	21.3	21.8
ホテル飲食関連事業	3,183	38.5	8.8
不動産関連事業	3,175	38.4	2.5
レジャー関連事業	145	1.8	43.3
計	8,265	100.0	10.7

< セグメントごとの営業利益 >

セグメントの名称	セグメント営業利益又は 損失() (百万円)	前年同四半期比 増減(百万円)
映像関連事業	6	24
ホテル飲食関連事業	98	17
不動産関連事業	238	85
レジャー関連事業	1	10
調整額(注)	327	11
計	180	56

(注)各セグメントに配分していない全社費用 325 百万円及びその他の調整額 1 百万円を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、販売用不動産が増加したものの現金及び預金等が減少したこと等により、前年度末と比較し 353 百万円減少し、6,294 百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産及び無形固定資産において減価償却が進んだことに加え、投資その他の資産において差入保証金の返還があったこと等により、前年度末と比較し 97 百万円減少し 26,602 百万円となりました。

以上の結果、当四半期末における資産の部は、前年度末と比較し 451 百万円減少し、32,896 百万円となりました。

(負債の部)

負債の部は、有利子負債が増加したものの、未払金が減少したこと等により、前年度末と比較し 54 百万円減少し、20,941 百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部は、四半期純損失の計上及び配当金の支払等により、前年度末と比較し 396 百万円減少し、11,954 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、資金という）は、599 百万円減少し、1,846 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は 630 百万円の減少となりました。これは、減価償却費 261 百万円などの非資金項目の調整があったものの、税金等調整前四半期純損失 541 百万円を計上していることに加え、たな卸し資産の増加 309 百万円、法人税等及び利息の支払 321 百万円などがあったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は 105 百万円の減少となりました。これは、飲食事業において「串鳥」新規出店のための設備投資など、有形固定資産取得 160 百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は 168 百万円の増加となりました。これは、配当金の支払 77 百万円があったものの、銀行借入金が 256 百万円増加したこと等によるものであります。

（３） 結業績予想に関する定性的情報

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 8 月 9 日に開示した平成 24 年 3 月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,539,452	1,941,150
受取手形及び売掛金	632,224	632,147
商品	47,404	45,690
販売用不動産	938,964	1,225,568
貯蔵品	28,453	30,047
短期貸付金	240	720
繰延税金資産	68,591	95,781
その他	2,488,088	2,448,471
貸倒引当金	95,955	125,503
流動資産合計	6,647,463	6,294,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,833,167	6,750,009
機械装置及び運搬具（純額）	181,808	168,447
工具、器具及び備品（純額）	226,537	216,515
土地	13,894,883	13,894,883
リース資産（純額）	56,902	58,184
建設仮勘定	36,610	28,000
有形固定資産合計	21,229,910	21,116,040
無形固定資産		
借地権	325,984	325,984
ソフトウェア	53,617	41,233
のれん	5,384	2,692
その他	18,910	18,838
無形固定資産合計	403,896	388,748
投資その他の資産		
投資有価証券	1,212,618	1,077,714
関係会社株式	141,308	221,267
長期貸付金	1,020	1,210
差入保証金	2,545,113	2,404,961
繰延税金資産	1,091,042	1,202,054
その他	128,540	244,086
貸倒引当金	53,530	54,001
投資その他の資産	5,066,113	5,097,294
固定資産合計	26,699,920	26,602,083
資産合計	33,347,383	32,896,156

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	724,983	759,521
短期借入金	550,000	484,000
1年内返済予定の長期借入金	4,718,663	4,612,835
1年内償還予定の社債	200,000	100,000
リース債務	16,677	19,146
未払金	487,234	281,442
未払法人税等	125,636	78,151
繰延税金負債	4,437	5,150
賞与引当金	96,000	134,618
災害損失引当金	36,985	8,708
その他	667,056	676,696
流動負債合計	7,627,675	7,160,269
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	8,330,846	8,858,960
リース債務	41,908	40,956
長期未払金	29,103	24,584
長期預り保証金	1,728,908	1,668,513
繰延税金負債	242,787	206,811
再評価に係る繰延税金負債	2,153,751	2,153,751
退職給付引当金	472,177	469,367
役員退職慰労引当金	138,891	127,779
資産除去債務	49,774	50,418
固定負債合計	13,368,149	13,781,142
負債合計	20,995,824	20,941,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	1,771,164	1,123,472
自己株式	236,802	236,875
株主資本合計	9,824,649	9,176,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,401	228,453
土地再評価差額金	2,982,365	2,982,365
為替換算調整勘定	320,083	-
その他の包括利益累計額合計	2,502,880	2,753,912
少数株主持分	24,029	23,946
純資産合計	12,351,559	11,954,743
負債純資産合計	33,347,383	32,896,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	9,255,157	8,265,831
売上原価	6,832,736	6,073,235
売上総利益	2,422,421	2,192,595
販売費及び一般管理費		
役員報酬	139,194	132,187
人件費	1,333,749	1,266,462
賞与引当金繰入額	92,852	90,042
退職給付費用	26,970	34,952
賃借料	147,301	142,937
その他	806,277	706,016
販売費及び一般管理費合計	2,546,345	2,372,599
営業損失()	123,924	180,003
営業外収益		
受取利息	1,696	116
受取配当金	24,929	14,027
匿名組合投資利益	61,510	-
持分法による投資利益	2,970	3,570
協賛金収入	-	12,816
その他	16,712	12,323
営業外収益合計	107,819	42,854
営業外費用		
支払利息	201,154	209,187
為替差損	34,101	38,693
出資金運用損	44,614	-
その他	825	1,324
営業外費用合計	280,696	249,204
経常損失()	296,800	386,353
特別利益		
固定資産売却益	11,007	-
投資有価証券売却益	21,939	-
受取解約違約金	11,647	12,745
特別利益合計	44,594	12,745

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別損失		
特別退職金	-	13,043
関係会社株式売却損	-	53,434
固定資産除却損	9,196	29,882
減損損失	47,303	-
投資有価証券評価損	4,163	52,715
解約違約金	727	-
事業所閉鎖損失	-	17,765
災害による損失	-	1,104
退職給付会計基準変更時差異の処理額	17,913	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,440	-
特別損失合計	99,743	167,945
税金等調整前四半期純損失()	351,950	541,554
法人税、住民税及び事業税	84,163	62,173
法人税等調整額	143,817	211,637
法人税等合計	59,654	149,464
少数株主損益調整前四半期純損失()	292,295	392,089
少数株主利益	977	969
四半期純損失()	293,272	393,059

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	292,295	392,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,756	69,052
持分法適用会社に対する持分相当額	14,414	320,083
その他の包括利益合計	214,171	251,031
四半期包括利益	506,466	141,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	507,443	142,027
少数株主に係る四半期包括利益	977	969

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	351,950	541,554
減価償却費	294,921	261,755
減損損失	47,303	-
のれん償却額	2,692	2,692
貸倒引当金の増減額 (は減少)	13,246	30,018
賞与引当金の増減額 (は減少)	617	38,617
退職給付引当金の増減額 (は減少)	31,543	2,810
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	30,700	11,112
受取利息	1,696	116
受取配当金	24,929	14,027
持分法による投資損益 (は益)	2,970	3,570
支払利息	201,154	209,187
為替差損益 (は益)	34,101	32,003
受取解約違約金	11,647	12,745
投資有価証券売却損益 (は益)	21,939	450
投資有価証券評価損益 (は益)	4,163	52,715
固定資産売却損	9,024	21,935
固定資産売却損益 (は益)	11,007	-
退職給付会計基準変更時差異の処理額	17,913	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,440	-
関係会社株式売却損益 (は益)	-	53,434
商品評価損	-	23,160
解約違約金	727	-
出資金運用損益 (は益)	44,614	2,419
たな卸資産の増減額 (は増加)	281,117	309,643
売上債権の増減額 (は増加)	8,054	77
仕入債務の増減額 (は減少)	209,869	34,538
営業貸付金の増減額 (は増加)	200	-
その他の資産の増減額 (は増加)	51,975	58,573
その他の負債の増減額 (は減少)	36,055	260,618
小計	264,278	340,360
利息及び配当金の受取額	36,149	31,213
利息の支払額	221,154	215,202
法人税等の支払額	68,438	106,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	517,721	630,509

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	280	-
投資有価証券の売却による収入	80,504	19,528
匿名組合出資金の払戻による収入	196,000	-
短期貸付金の増減額（ は増加）	280	480
長期貸付けによる支出	-	500
長期貸付金の回収による収入	260	1,010
有形固定資産の取得による支出	141,970	160,665
有形固定資産の売却による収入	403,757	-
無形固定資産の取得による支出	9,971	4,556
無形固定資産の売却による収入	588	-
出資金の払込による支出	-	3,640
定期預金の預入による支出	37,002	37,003
定期預金の払戻による収入	36,000	36,001
関係会社株式の売却による収入	-	44,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	527,605	105,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（ は減少）	210,000	66,000
長期借入れによる収入	2,910,000	3,195,000
長期借入金の返済による支出	3,096,718	2,772,714
社債の発行による収入	180,000	-
社債の償還による支出	280,000	100,000
リース債務の返済による支出	7,390	8,864
自己株式の取得による支出	203	72
配当金の支払額	154,629	77,612
少数株主への配当金の支払額	-	1,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	238,941	168,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,101	32,003
現金及び現金同等物の増減額（ は減少）	263,159	599,304
現金及び現金同等物の期首残高	2,301,425	2,446,025
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,038,266	1,846,721

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間より、保有株式の一部を売却したため、(株)サーヴィンスカヤ西洋を持分法適用の範囲から除外しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。